

テーブル 1

話題：「子育てと移住」

0 話題提供者から

- ・（子育て世代に）京北を選んでもらうためには？
- ・子育て世代を呼び込むために・・・PR？ やることは？
- ・子どもの人数の減少の背景、なぜ？
- ・暮らしていきたいと思ってもらうために。 子育て、保育の視点も絡めて

1 子どもが急激に減少！！

- ・移住者はいる
- ・過疎地での子どもが増えているところもある
- ・子育て世代への働きかけで増えているところも

2 特色を生かしたPRを・・・ 「京北でこんな子育てができる」をPRできれば

【京北ならではの子育て】⇒京北の自然は魅力を感じるまち（街）のお母さんたち
ニーズは年々上がってきている。

- ・子育ても多様化 従来型では魅力を感じない
 - －コンパクトにまとまりすぎると面白さがなくなる
 - －もりの幼稚園 自主性、体験
- ・魅力を発信するポイントを意識
 - －子どもを育てる環境 保育、子育て
 - －従来とは違うもの考えていくことも必要

【まちのひとに知ってもらおう】

- ・（京北を）まちのひとにどう知ってもらおうか？
 - ⇒^{くろやまじゅく}黒山塾（の取組）、まちなかからの参加（多い）
 - －関心のある層に働きかけることも
- ・働きながらの子育て両立できるように
 - －まちとの行き来を考慮した（保育園の）時間の延長なども
 - －生活の利便性から考えて、暮らしはたいへん

【（京北の）保育園の保育】

- ・身近に使えるものがたくさんあるが、保育士自身のスキル、ノウハウがあるかどうか
- ・保育士の世代も変わってきている そもそも経験があるかどうか？
- ・安全面 越えられない壁
 - ⇒3つの保育園ごとに特徴を出す！
 - 亀岡に1つ、公立のもりの幼稚園もある

【ライフスタイルが変わってきている（想定ベースの変化）】

- ・京北の人、非日常を求める（まちなかの暮らしが非日常）
- ・3世代・4世代同居があたり前の時代から変わってきている
- ・（保育所の）ルーツは農繁期の子ども預かりから。サラリーマンの残業を想定していない

テーブル 2

話題：「農業・林業の継承。 北桑田高校を大切に」

1 課題（等，意見交換に当たって）

- ・子ども→森，外で遊ばない 自然を好きな子，慣れ親しむ子を育てる
- ・親子での森林管理の継承
- ・京北小中学校（からの）⇒北桑田高校への進学率低い。定員割れ
※（北桑田高校の部活動（の種類）が少ない ・固定されたコミュニティを避ける
- ・（ことすの京北未来プロジェクトの）中学生のプレゼン⇒京北への思い伝わる

2 できること

【①小学校の体験】（小さいころからの林業・農業の体験があると変わるのでは）

- ・もりもり協力隊，森の幼稚園
- ・林業体験→様々な関わり方がみえてくる
- ・（北桑田高校の）オープンキャンパス を小学生へ
- ・（北桑田）高校で祭り（などを開催して）⇒小学生をよびこむ
- ・（森林）リサーチ科の人（生徒）に（小学生が）教えてもらう（機会を作る）

【②高校（森林リサーチ科）のPR

- ・ものづくり・家具
 - ・ランドスケープ
 - ・小人数教育
 - ・ホームステイ
 - ・部活×京北の仕事・自然
- ※開校の苦労（を伝える）